

6 推進体制及びモニタリング方法

6.1 推進体制

本計画は、当市、愛媛県等の「公的機関」、サイクルオアシス、組合等の「企業」、地元飲食店主・商店主等、おもてなしさん[※]等の「住民」の3者が協働して実施していきます。



図 6.1 計画の推進体制

※ おもてなしさんとは

伊予市おもてなしさんとは、伊予市のいろいろな価値＝いいね！を、ご自分の SNS でシェアする人のことで、いいね！の輪を広げることで伊予市のファンを作っていくためのプロジェクトです。

伊予市にお住まいの方はもちろん市外の方も、このまちのことが好きなら誰でも参加することができます。



出典：伊予市おもてなしさん手帖

また、観光分野からの産業振興を中心として具体的に実現していくための実施計画として位置付けられる「伊予市まるごと おもてなしプラン ～伊予市観光振興計画～」と連携しながら推進していきます。

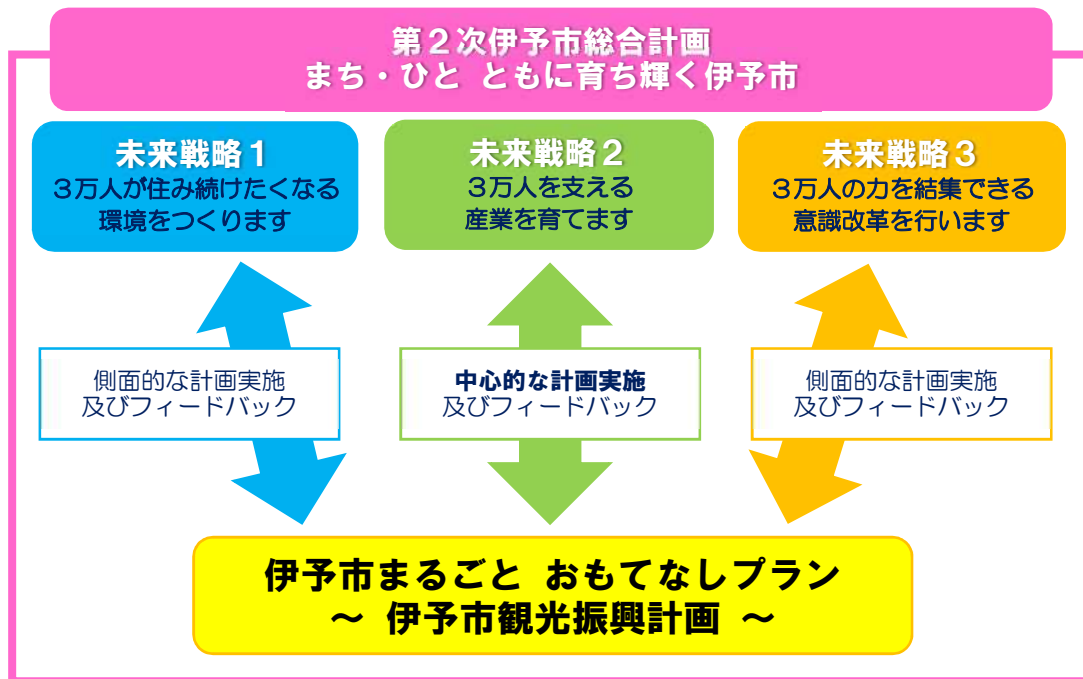


図 6.2 伊予市まるごと おもてなしプランの位置付け

6.2 モニタリング方法

計画を着実に推進していくために、計画目標を設定します。公的機関、企業、住民の3者でPDCAに基づき、各施策の実施状況、課題を確認し、必要に応じて計画の見直し、改善を検討していきます。

表 6.1 モニタリング方法

基本方針	アウトカム指標	現状値	目標値
観光活用	主要観光施設の入込客数	54万人 (R1 2019)	60万人 (R8 2026)
	e-bikeの利用者数	0人 (R2 2020)	500人 (R8 2026)
日常活用	自転車走行環境の満足度	38.2% (R3 2021)	50.0% (R8 2026)
	日常利用での自転車分担率	7.0% (R3 2021)	10.0% (R8 2026)
安全安心	自転車事故件数(5年間)	39件 (H28 2016~R2 2020)	25件 (R4 2022~R8 2026)
	自転車保険加入率	71.3% (R3 2021)	80.0% (R8 2026)
健康	健康づくりのための自転車での運動実施率	7.1% (R3 2021)	9.0% (R8 2026)
防災	災害時での自転車の活用	—	伊予市地域防災計画等での位置づけを検討

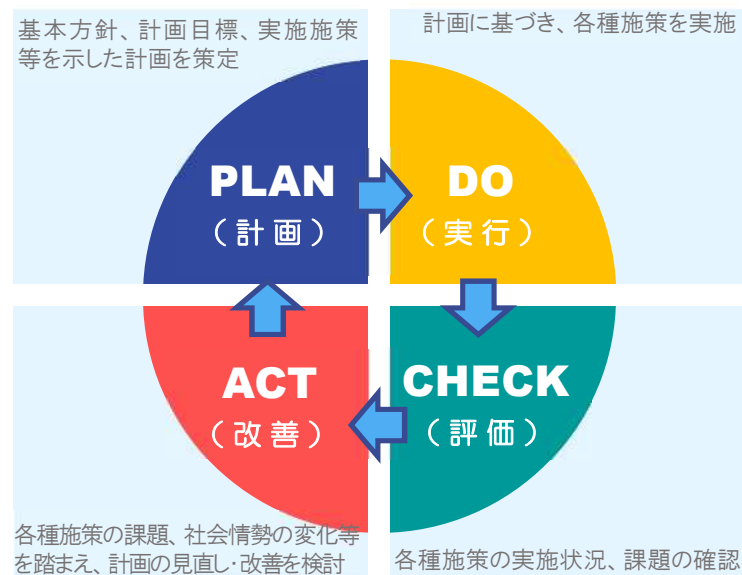


図 6.3 PDCA サイクル